

# 防災推進国民会議の 今後の活動方針（案）

---

令和5年12月20日  
防災推進国民会議決定



## 1. 全体会議

議員が属する団体・機関の防災に関する取組に関する情報共有や政府との共催事業の成果報告、意見交換を行うため、毎年少なくとも1回、全体会議を開催する。

## 2. 国民の防災意識向上等

国民の防災意識の醸成・向上を図るための事業を行うとともに、一般国民向けの防災に関する普及啓発資料を作成・活用する。

特に、来年は戦後最悪の火山災害と言われる御岳山噴火から10年の節目であること、活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律が施行されることを踏まえ、火山防災に関する普及啓発を強化する。

- 来年、新たに制定される8月26日の「火山防災の日」を中心に火山防災の普及啓発活動を実施する。
- 10月19日及び20日に熊本県熊本市において「防災推進国民大会2024」を開催する。
- 11月5日の「津波防災の日」「世界津波の日」を中心に津波防災の普及啓発活動を実施する。



### 3. 政府の事業等への協力

政府その他の防災関係機関が実施する、国民の防災意識の醸成・向上を図るための事業、活動等について、事業等の共催、周知（告知）、参加等、可能な範囲で積極的に協力する。

例)

「火山防災の日」、「防災週間」、「津波防災の日」、  
「ボランティア週間」、「地区防災計画セミナー」等

### 4. 「TEAM防災ジャパン」ポータルサイトを通じた情報発信

「TEAM防災ジャパン」のポータルサイトを通じて、議員が属する団体・組織の防災に関する取組を積極的に発信する。



# 防災推進国民大会（ぼうさいこくたい）2024

- **防災推進国民大会（通称「ぼうさいこくたい」）**は、産学官、NPO・市民団体や国民が日頃から行っている防災活動を、全国的な規模で発表し、交流する日本最大級の防災イベント

## 第9回（2024年）ぼうさいこくたいは、九州初となる熊本県で開催

- 熊本県は、**平成28年熊本地震**及び**令和2年7月豪雨災害**と大きな災害を2度経験
- 展示、学習室を備えた県防災センターや、震災遺構等を活用した「**熊本地震震災ミュージアム**」の整備が進む中、熊本の創造的復興の取組の発信は国内外へ力強いメッセージとなる
- ぼうさいこくたいを通じて、九州において防災活動に取り組む、多様な団体の連携促進を図る

### 開催地

熊本県 ※会場は熊本市内を予定

### 主催

内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議

### 開催時期

2024年（令和6年）  
10月19日（土）・20日（日）

### 出展タイプ

セッション討議、参加型ワークショップ、プレゼン  
ブース、ステージ登壇、屋外展示等

平成28年熊本地震  
震度7の地震が28時間以内に2度発生

（震災直後）



（現在）



（熊本城総合事務所提供）

令和2年7月豪雨災害  
情報共有会議（火の国会議）



（行政・社会福祉協議会・NPO等の多様な被災者支援主体により立ち上げられた）